

# 割る

魔法の黒い石



二万年前のある日。  
息子の目の前に灰色の石を置いて、父は言った。  
「いいか見てろよ。」  
父が鹿の角を振りおろすと、  
石は薄くはがれるように割れた。  
「ああ、黒い。黒く光っている。」  
息子はその黒さに驚きの声をあげた。  
「この石を割ると」  
いろいろなナイフや矢じりができる。  
しかも、ほかのどんな石よりも  
鋭い刃が作れるんだ。  
さあ、おまえもやってみろ。」